

一般演題

		401		402
7月3日 16:10- 17:10	榊原久孝 (名古屋保健大学)	<p>弱視児童・生徒の支援のための拡大教科書の現状と課題 高柳泰世(本郷眼科・神経内科)・宮尾克(名古屋大学)</p> <p>児童・生徒の健康に対する保護者の意識の構造分析 中山直子(首都大学東京大学院)・高燕(中国浙江工商大学)・高橋俊彦(アイネットコンサルティング)・星旦二(首都大学東京大学院)</p> <p>大学における労働安全衛生の発展方向—愛知教育大学における経験から— 久永直見・榊原洋子(愛知教育大学・保健環境センター)</p>	藤原和美 (関西福祉科学大学)	<p>訪問看護ステーションと主治医の連携における現状と課題 波川京子・和泉比佐子・松原三智子・岡田尚美(札幌医科大学)</p> <p>支援ネットワークと地域資源 志賀文哉(富山大学人間発達科学部)</p> <p>『秋田心のネットワーク』参加団体による新聞報道の効果に対する評価—参加団体代表者への質問紙調査から— 笠原麻美・山崎喜比古(東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻健康社会学分野)</p>
7月4日 10:00- 11:00	片平洸彦 (新潟医療福祉大学大学院)	<p>ICF(国際生活機能分類)の生活機能概念を用いた、HIV/AIDS患者・免疫機能障害者の社会化実践および協働についての分析 久地井寿哉(社会福祉法人はばたき福祉事業団・東京大学大学院医学系研究科)・柿沼章子・大平勝美(社会福祉法人はばたき福祉事業団)</p> <p>薬害HIV感染被害者・家族の現状からみた、血友病に係わる子育ての課題と支援 柿沼章子(社会福祉法人はばたき福祉事業団)・久地井寿哉(社会福祉法人はばたき福祉事業団・東京大学大学院医学系研究科)・井上洋二(放送大学)・井上佳世(お茶の水女子大学大学院)・大平勝美(社会福祉法人はばたき福祉事業団)</p> <p>中央アフリカ共和国でのマイクロクレジットによるHIV・エイズ患者の自立支援の実際 徳永瑞子(聖母大学看護学部)・西浜佳子(聖母大学看護学部)・岡部紀代子(NPO法人 訪問看護ステーションコスモス)・森久美子(聖母大学看護学部)</p>	松尾禮子 (大阪保健福祉短期大学)	<p>少年に対する搾取の場に関する研究 田中勤(中京大学大学院法学研究科)・古橋忠晃(名古屋大学大学院医学系研究科)・大坂裕子(名古屋市立大学大学院医学研究科)・竹内真子(南生協病院)・福元進太郎・市原明居子(名古屋市立大学医学研究科・医学部)・高須澄美代(南生協病院)</p> <p>東京の野宿生活者における歯科保健 中久木康一・小室貴子・大脇甲哉・金沢さだ子・稲葉剛(新宿連絡会・医療班)</p> <p>日本の全国サンプルにおける階層帰属意識と健康・健康関連行動の関連性: 探索的研究における一考察 宮田あや子・山崎喜比古(東京大学大学院医学系研究科健康科学看護学専攻)・戸ヶ里泰典(山口大学大学院医学系研究科環境保健医学分野)</p>
7月4日 13:10- 14:40	山崎喜比古 (東京ヘルス大学)	<p>大学新入生における抑うつ症状の因子構造の検討 澤田亜希・工藤悦子(北海道医療大学大学院看護福祉学研究科)・岡田栄作(北海道大学大学院医学研究科公衆衛生学分野)・志渡晃一(北海道医療大学大学院看護福祉学研究科)</p> <p>中国における高校教員の労働ストレス 王穎(北海道大学大学院教育学研究科)</p> <p>産業看護者を対象としたメンタルヘルスにおけるセルフケア教育プログラムの検討 榊田聖子(甲南女子大学)・階堂武郎(大阪府立大学)・石垣恭子・東ますみ(兵庫県立大学)</p> <p>都市部青年におけるストレス原因と対処行動別にみた5年間の生存に関する研究 高燕(中国浙江工商大学公共管理学院)・中山直子・星旦二(首都大学東京大学院都市環境科学研究科)</p>	福地保馬 (働くものいのちの健康をまもる全国労働衛生センター)	<p>振動障害は過去の職業病になりつつあるのか? 樋端規邦(徳島・健生石井クリニック)</p> <p>業務上に発生し対照的な経過を辿った交通事故後の外傷性頸部症候群の2例 中田実(金沢医科大学衛生学・金沢医科大学リハビリテーション医学)・山口昌夫・影近謙治(金沢医科大学リハビリテーション医学)・山田裕一(金沢医科大学衛生学)</p> <p>男性建設労働者の中皮腫SMR 服部真(東京社会医学研究センター)・石川勤(協城北病院健康支援センター金沢)・門田裕志(東京社会医学研究センター)</p> <p>過労死は減っているか? 上畑鉄之丞(過労死・自死相談センター)</p>
7月4日 14:50- 15:50	関谷栄子 (白梅ヘルス大学)	<p>MSWのストレス対処能力(SOC)とその関連要因 岡田栄作(北海道大学大学院 医学研究科 公衆衛生学分野)・木川幸一(北海道がんセンター)・長谷川聡・志渡晃一(北海道医療大学 看護福祉学部)</p> <p>職業病としてとらえるメンタルヘルス不全に関する一考察 藤野ゆき(常磐会短期大学)</p> <p>ストレス対処力Sense of Coherence(SOC)の心身の健康への説明力、及びSOCが高まる労働職場要因の検討 益子友恵・山崎喜比古(東京大学大学院医学系研究科健康社会学)</p>	高島毛敏雄 (関西大学)	<p>【続報】検証されずに風化する薬害、国と専門家はMMRワクチンの検証を! 栗原敦(全国薬害被害者団体連絡協議会・医薬品医療機器総合機構救済業務委員)</p> <p>薬害C型肝炎被害者のC型肝炎感染後のライフ 内山由美子(東京大学大学院医学系研究科)・片平洸彦(新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科)</p> <p>薬害C型肝炎事件における薬害被害告知の大幅遅延/不告知の実態—2009年度全国実態調査の結果から; 今なお「不告知」の被害者への告知は急務! 片平洸彦(新潟医療福祉大学大学院)・内山由美子(東京大学大学院)</p>

一般演題

		404	405
7月3日 16:10- 17:10	平田まり (介護・障害科学①)	ホームレス状態に陥った知的障害者のライフコース研究 中野加奈子(仏教大学大学院社会福祉学研究科) 青年期・成人期トウレット症候群患者の対人関係がLife satisfactionに及ぼす影響 横山由香里(東京大学大学院医学系研究科健康社会学・日本学術振興会特別研究員)山崎喜比古(東京大学大学院医学系研究科健康社会学) 障害児のADLLレベルと家族介護者の健康・生活 埜田和史(滋賀医科大学社会医学・衛生学・障害児者介護問題研究会) 北原照代・辻村裕次((滋賀医科大学社会医学・衛生学)・山田宗寛・村松大治・高阪正枝(障害児者介護問題研究会)	田村昭彦 (九州社会医学研究所) 高年齢者① 後期高齢者における外出状況を規定する身体・精神・社会的活動の構造分析 井上直子・星旦二(首都大学東京大学院都市環境科学研究科) 認知症に関する知識と態度の尺度開発 金高間(大阪府立大学人間社会学研究科)・黒田研二(大阪府立大学人間社会学部) 地域高齢者見守り活動における都市部と山村部の比較について 鍛治葉子・柘田聖子・津村智恵子・前原なおみ(甲南女子大学)・山本美輪(大阪信愛女学院短期大学)
7月4日 10:00- 11:00	波川京子 (医療・社会)	鍼灸受療継続に関する構造的に診た関連要因研究 根岸とも子(首都大学東京大学院) 無料低額診療からみる医療保険制度の課題 庄司美沙(耳原総合病院)・中村賢治(大阪社会医学研究所)・松本久(耳原総合病院) 主観的ウェルビーイングと社会的要因およびsense of coherenceの関連性の検討 阿部桜子・山崎喜比古(東京大学大学院医学系研究科健康社会学分野)	中村賢治 (大阪社会医学研究所) 高年齢者② 首都圏A市在宅高齢者の認知症見逃し割合の推移-家族も本人も認知症と認識していない群の知的能動性低得点の検討から- 山本千紗子(上武大学看護学部)・星 旦二(首都大学東京都市環境学部) 在宅高齢者の健康・生活実態—戸建住宅と高層住宅居住者の比較— 井上深幸(聖母女学院短期大学・四天王寺大学大学院)・西島治子(四天王寺大学大学院)・大宮陽子(NPO HESO)・逢坂隆子(四天王寺大学大学院・NPO HESO) 都市在宅高齢者における等価収入と幸福感・生活満足感・主観的健康感の構造分析 坊迫吉倫・星旦二(首都大学東京大学院 都市環境科学研究科)
7月4日 13:10- 14:40	逢坂隆子 (公衆衛生)	釜ヶ崎結核患者の生活実態と課題～訪問型DOTS終了者を中心に～ 大宮陽子(NPO HEALTH SUPPORT OSAKA) 逢坂隆子(NPO HEALTH SUPPORT OSAKA・四天王寺大学大学院)・南和子・難波邦子・松尾禮子・高田佐土子・南好子・井戸武實・山本繁・松田光恵・井上静江・小井司郎・(NPO HEALTH SUPPORT OSAKA)・西島治子・井上深幸・宮本教代(四天王寺大学大学院)・黒田研二(NPO HEALTH SUPPORT OSAKA・大阪府立大学)・高鳥毛敏雄(NPO HEALTH SUPPORT OSAKA・関西大学) 「近畿水俣病集団検診」受診者の姿と社会的背景 竹内智子(西成民主診療所)・松本昌広(耳原総合病院)・吉倉正(大阪社会医学研究所)・三宅徹也(耳原総合病院) イタイイタイ病研究史にみる環境医学の発展 寺西秀豊(富山大学大学院医学薬学研究部公衆衛生学) 1997年大統廃合後の北海道立保健所 猪股寛(北海道地域自治体問題研究所)	黒田研二 (大阪府立大学) 高年齢者③ 高齢者の孤独死予防と当事者組織の役割 関谷栄子(白梅学園短期大学)・萩谷洋子(わかばの会) 都市高齢者における生存維持に対する社会経済的要因の因果構造 星旦二・中山直子・高城智圭・栗盛寿雅子・長谷川卓志(首都大学東京)・櫻井尚子(東京慈恵会医科大学) 高齢者見守り組織から町づくりの展開 前原なおみ・津村智恵子(甲南女子大学)・金谷志子(大阪府立大学) 主介護者から虐待を受け、分離・保護の処遇にある高齢者のニーズ 浅田さゆり(神戸海星病院)・臼井キミカ(甲南女子大学)
7月4日 14:50- 15:50	西山勝夫 (公害・環境)	大阪民医連のアスベスト関連相談事例 中村賢治(大阪社会医学研究所)・大野啓文(西淀病院)・水嶋潔(医療法人青和会みずしま内科クリニック) 多摩市における市民生活実態調査より 藤井仁美・武澤扶美江(多摩センタークリニックみらい)・高橋貴志子・妹尾浩也・近澤吉晴・池上洋通(多摩市社会実態調査計画会議) 日本における特発性環境不耐症(IEI、所謂「化学物質過敏症」)に関する研究過程の検討 平田衛(関西労災病院環境医学研究センター)	星旦二 (首都大学東京) 介護・障害② 国民健康保険診療施設における地域包括ケア提供実態の研究 加納三代(慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所) 滋賀県の視覚障がい者における子宮がんおよび乳がん検診受診の状況 北原照代・埜田和史・辻村裕次・保田淳子(滋賀医科大学・社会学講座・衛生学部) フィリピンでの介護教育の推進のために：日本とフィリピンの介護に関わる法的な違い ケリ・イメルダ(立教大学コミュニティ福祉学研究科)